

令和6年神奈川県
国家戦略特別区域限定保育士試験問題

子どもの保健

(選択式 20 問)

指示があるまで開かないこと

解答用紙記入上の注意事項

- 1 解答用紙と受験票の受験番号が同じであるか、カナ氏名・科目名を確認し、誤りがある場合は手を挙げて監督員に申し出ること。
- 2 漢字氏名を必ず記入すること。
- 3 解答用紙は、折り曲げたりメモやチェック等の書き込みをしないこと。
- 4 鉛筆またはシャープペンシル（HB～B）で、濃くはっきりとマークすること。
正しく記入・マークされていない場合は、採点できないことがあります。

(良い例) …  (濃くマークすること。はみだしは厳禁。)

(悪い例) … 

- 5 各問に対し、2つ以上マークした場合は不正解とする。
- 6 訂正する場合は、「消しゴム」であとが残らないように消すこと。

問1 次の文は、身体発育評価に関する記述である。不適切な記述を一つ選びなさい。

- 1 乳幼児の発育の目安を知るために利用されているものは、身体発育曲線であり、その性別ごとに乳児用と幼児用の2種類がある。
- 2 乳幼児身体発育調査は、これまで10年ごとに実施され、2020年の調査が最新である。
- 3 パーセンタイル値とは、ある集団の中で小さい方から数えて何番目にあたるかを示す数値である。
- 4 SDスコアは標準偏差を用いた指標である。
- 5 身長は正規分布するため、身長のSDスコアとパーセンタイル値はほぼ一致する。

問2 次の文は、保育中にみられた子どもの症状への対応に関する記述である。不適切な記述を一つ選びなさい。

- 1 下痢気味の子どもに、昼食時におかゆを食べさせた。
- 2 原因不明の腹痛を訴えた子どもは、まず腹部を温めて様子を見ることにした。
- 3 ヒューヒュー・ゼイゼイとした喘鳴や持続する咳込みなどがみられる子どもに、上半身を高くし楽な姿勢で静かに休ませた。
- 4 下痢の回数が多い子どもは、他の子どもとの接触を避け別室でおむつ交換を行った。
- 5 嘔吐した子どもに吐き気がみられなくなったので、脱水を防ぐために水分を少量ずつ取らせた。

問3 次の文は、てんかんに関する記述である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A てんかんの有病率は人口10,000人に1人程度で非常にまれな疾患である。
- B てんかん発作中には、水や薬を飲ませないようにする。
- C 睡眠不足、ストレス、光の刺激などが発作を誘発することがある。
- D プールでてんかん発作が起きた場合は、無理に水面から引き上げようとせず、発作がおさまるまで呼吸が確保できるよう、鼻と口が水面から出るように頭部を支えて保持する。
- E てんかん発作時に無意味な身振りなどがある場合、怪我を防ぐために周囲にいる人が全身を押さえつけ、動かないようにする。

(組み合わせ)

	A	B	C	D	E
1	○	○	○	×	×
2	○	×	×	○	○
3	×	○	○	○	×
4	×	×	○	○	○
5	×	×	○	×	○

問4 次の文は、免疫に関する記述である。適切な記述の組み合わせを一つ選びなさい。

- A 胎児期に胎盤を通じて母胎内の免疫グロブリン（IgG）が受け継がれる。
- B 生後、移行抗体が消失すると、宿主の感受性が低くなり、感染を起こしやすくなる。
- C 予防接種は、人工的に抗体を作らせる能動免疫によるものである。
- D 抗体は、抗原から身体を守るためにビタミンの一種から作られる。
- E 免疫には、自然免疫と自己免疫の2種類がある。

（組み合わせ）

- 1 A B
- 2 A C
- 3 B E
- 4 C D
- 5 D E

問5 次の文は、保育所における健康診断に関する記述である。不適切な記述を一つ選びなさい。

- 1 保育所での健康診断は「学校保健安全法」に準じて行われている。
- 2 感染症や食中毒の発生時は、必要に応じて臨時の健康診断を行う。
- 3 2016（平成28）年度からは、「学校保健安全法施行規則」の一部改正により、座高測定や寄生虫卵検査が必須項目から削除された。
- 4 保育所への入所時健診は、「児童福祉施設の設備及び運営に関する基準」（昭和23年厚生省令第63号）で義務づけられている。
- 5 初回の定期健康診断は毎年度、原則8月31日までに行われ、結果はすみやかに保護者に通知される。

問6 次の文は、先天性股関節脱臼の子どもの特徴に関する記述である。不適切な記述を一つ選びなさい。

- 1 子どもを仰臥位（仰向け）に寝かせ、両膝を立てると膝の高さが異なる。
- 2 股関節の開きには特に問題はない。
- 3 歩行開始の遅れや歩行困難が起こる。
- 4 太ももにできたしわが左右で非対称となる。
- 5 おむつ交換や衣類の着脱時などに股関節に負担がかかり起こることもある。

問7 次の【事例】を読んで、【設問】に答えなさい。

【事例】

Nちゃん（4歳、女兒）は、乳児期から顔や頭に赤い湿疹があり、幼児期には耳たぶの下や首のまわり、関節の内側や手首や足首周りに乾いたザラザラとした湿疹がみられ、痒みを伴って皮膚炎を起こし、皮膚の一部が厚く、硬くなっている部分がみられていた。

【設問】

保育士からNちゃんの保護者への説明として、適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A できるだけ全身に直射日光があたるよう、長時間日当たりのよい場所で遊ばせた方が良いと伝える。
- B 入浴後は何もつけず、皮膚をしっかり乾燥させると良いと伝える。
- C Nちゃんが身体を掻くたびに、ステロイド軟膏をその都度皮膚に薄く伸ばしながら塗布するように伝える。
- D 痒みを訴えている部分の血行を促すために、その部位を温めると良いと伝える。
- E 痒みがある場合には、不要な外出を制限し室内遊びをすると良いと伝える。

(組み合わせ)

	A	B	C	D	E
1	○	○	○	○	○
2	○	×	×	○	×
3	×	○	○	×	×
4	×	×	○	○	×
5	×	×	×	×	×

問8 次の文は、保健の語句に関する記述である。適切な記述を一つ選びなさい。

- 1 生理的体重減少とは、出生後、3～5日の間に一時的に体重減少がみられる現象をいう。
- 2 ヘルパンギーナとは、子どもの激しい嘔吐や下痢が特徴の冬に流行するウイルス感染症である。
- 3 チアノーゼとは、血液中のタンパク質が不足することで、くちびるや指先などの皮膚や粘膜が青紫色に変化した状態をさす。
- 4 ネフローゼ症候群とは、血液中の血糖値が下がり、貧血に似た症状を呈する状態のことをいう。
- 5 医療的ケア児とは、病院に入院している子どものことをさす。

問9 次の文は、アタマジラミに関する記述である。不適切な記述を一つ選びなさい。

- 1 保育園、幼稚園、小学校（低学年）で見つかることが多い。
- 2 頭皮から吸血されると頭部にかゆみを感じる。
- 3 頭が接触したり、身の回り品の共有から、他の人の頭にアタマジラミが移動することにより、寄生が起こる。
- 4 不潔さとは関係なく発生する。
- 5 アタマジラミが発生したら、子どもの通園通学を制限する必要がある。

問10 次の文は、子どもの虐待の通告や相談についての記述である。(A)～(D)
にあてはまる語句を【語群】から選択した場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

虐待を受けたと思われる児童を発見した者は、通告の(A)があり、これは(B)
に規定されている。

「もしかしたら虐待を受けているかもしれない」と思った時などに、すぐに専門の相談
機関である(C)に通告・相談ができる。(C)の全国共通ダイヤルは、平成27年7
月から覚えやすい3桁の番号に統一され、(D)番となり、令和元年12月からは、通話
も無料となった。また、通告・相談は匿名で行うことができる。

【語群】

ア 権利	イ 「社会福祉法」	ウ 184 (いやよ)
エ 「児童福祉法」	オ 189 (いちはやく)	カ 義務
キ 児童相談所	ク 家庭裁判所	

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ア | イ | キ | ウ |
| 2 | ア | エ | ク | オ |
| 3 | カ | イ | キ | ウ |
| 4 | カ | エ | キ | オ |
| 5 | カ | エ | ク | オ |

問 11 次の文は、病児保育事業に関する記述である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 病児対応型の対象は、急変の可能性があつて、回復期に至っていない集団保育が困難な病児であり、かつ、保護者の勤務等の都合により家庭で保育を行うことが困難な病児である。
- B 病後児対応型の実施場所は、病院・診療所、保育所等に付設された専用スペース又は病児保育事業のための専用施設であつて、市町村が適当と認めた場所である。
- C 体調不良児対応型の実施場所は、保育所又は医務室が設けられている認定こども園、小規模保育事業所、事業所内保育事業所の医務室等で、衛生面に配慮され、安静が確保される場所である。
- D 非施設型（訪問型）で預かることのできる病児の人数は、保護者が迎えに来るまでの間、緊急的な対応であれば、何人でもよい。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	×	○	×
2	○	×	×	○
3	×	○	○	○
4	×	○	○	×
5	×	○	×	○

問12 次のうち、「予防接種法」により定められた定期接種の対象となる疾病として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 日本脳炎
- B ジフテリア
- C 流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）
- D 水痘
- E B型肝炎

(組み合わせ)

	A	B	C	D	E
1	○	○	×	○	○
2	○	○	×	×	×
3	○	×	○	○	×
4	○	×	○	×	○
5	×	×	○	○	○

問13 次の文は、「保育所におけるアレルギー対応ガイドライン（2019年改訂版）」（厚生労働省）における子どものアトピー性皮膚炎に関する記述である。適切な記述を一つ選びなさい。

- 1 気管支喘息があると、必ずアトピー性皮膚炎になる。
- 2 乳幼児では、アトピー性皮膚炎と診断されることはまれである。
- 3 アトピー性皮膚炎の症状の特徴は、かゆみである。
- 4 アトピー性皮膚炎のある乳幼児は、プールに入れない。
- 5 アトピー性皮膚炎のある乳幼児には、遊具やおもちゃは必ず天然素材のものを使用する。

問14 次の文は、「保育所保育指針」第3章「健康及び安全」3「環境及び衛生管理並びに安全管理」(2)「事故防止及び安全対策」の一部である。(A)～(D)にあてはまる語句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

保育中の事故の発生に備え、施設内外の(A)箇所の点検や(B)を実施するとともに、外部からの不審者等の侵入防止のための措置や(B)など(C)の事態に備えて必要な対応を行うこと。また、子どもの(D)面における対応に留意すること。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	危険	訓練	不測	精神保健
2	問題	補修	緊急	情緒
3	危険	訓練	緊急	情緒
4	問題	保全	不測	精神保健
5	危険	保全	不測	情緒

問15 次の文は、「学校保健安全法施行規則」に定められている出席停止の期間の基準に関する記述である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 伝染性紅斑は、すべての発疹がなくなるまで登園できない。
- B 百日咳は、特有の咳が消失するか、または5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了しないと登園できない。
- C 伝染性膿痂疹（とびひ）は、湿疹が治るまで登園できない。
- D 水痘は、すべての発疹が痂皮化しないと登園できない。
- E 咽頭結膜熱は、主な症状が消失した後2日を経過しなければ登園できない。

(組み合わせ)

	A	B	C	D	E
1	○	○	○	○	×
2	○	○	×	×	○
3	○	×	○	○	×
4	×	○	×	○	○
5	×	×	○	×	○

問16 次の文は、3歳未満児の保健的な対応に関する記述である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 揺さぶられ症候群は、1歳以上では起こらない。
- B 乳歯は永久歯に比べ、歯質のエナメル質と象牙質が薄いため、虫歯の進行が遅い。
- C 乳児は尿の濃縮力が低いため、尿量が多く排尿回数も多くなる。
- D 乳児がぐっすり眠っていても定期的に呼吸の有無、顔色の良し悪しなど、様子を見る必要がある。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	○	×	×
3	○	×	○	○
4	×	○	×	○
5	×	×	○	○

問17 次の文は、認定特定行為業務従事者として都道府県に登録された保育士が実施できる医療的ケアに関する記述である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 導尿が実施できる。
- B 人工呼吸器の管理が実施できる。
- C ネブライザー等による薬液の吸入が実施できる。
- D 経鼻経管栄養が実施できる。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	×	×
2	○	×	○	×
3	×	○	×	○
4	×	×	○	○
5	×	×	×	○

問18 次の文は、子どもの体温の測定に関する記述である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 平熱は、定期的に同じ時間や同じ条件で計測して確認する。
- B 食後や運動後は体温が低くなるため、測定は避ける。
- C 体温の変化をみるときは同じ身体部位かつ同じ体温計を使って測定する。
- D 体温は脇の下（腋窩）が最も高く、肛門内（直腸）が最も低くなる。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	×	○
2	○	○	×	×
3	○	×	○	×
4	×	○	○	○
5	×	×	○	○

問19 次の文は、プールの衛生管理に関する記述である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 大腸菌が検出された場合は、プールの使用を中止する。
- B 水素イオン濃度（pH値）は、pH5.8以上pH8.6以下であることとされている。
- C プールの水温は、原則として22℃以上とする。
- D プールに浄化設備がない場合は、汚染を防止するために1週間に1回以上全換水し、換水時にプールを十分清掃する。
- E 遊離残留塩素は、0.4mg/L以上1.0mg/L以下であることが望ましい。

(組み合わせ)

	A	B	C	D	E
1	○	○	○	○	○
2	○	○	×	○	○
3	○	○	×	×	×
4	○	×	○	×	○
5	×	×	○	○	×

問20 次の文は、誤嚥や窒息時の対応に関する記述である。不適切な記述を一つ選びなさい。

- 1 食事中に突然咳き込み、喘鳴がみられたときは誤嚥を疑い対応する。
- 2 親指と人差し指でのどをつかむ仕草は「窒息のサイン」とされている。
- 3 背部叩打法は、乳児にも可能な方法である。
- 4 腹部突き上げ法は、背後から両腕を回し、へその下で片方の手を握り、その手で腹部を上方に圧迫する方法である。
- 5 腹部突き上げ法の実施後は、内臓を損傷した可能性があるので、救急隊にその旨を伝えるか、医師の診察を受ける。